

隅田川営業所

[概要]JR貨物 隅田川駅を拠点とし関東 1都4県の貨物駅にてコンテナの集配業務



隅田川駅(構内到着、出線番線) 隅田川駅では、1日46列車の発送、到着があり最大20両編成で運行(100コンテナ)駅構内にてコンテナ配達日まで各ホームで保管

入庫

有明倉庫
八戸工場から到着



各方面の大手製紙メーカーの
工場よりコンテナにて到着

出庫

ドライバーシステム
(ドライバーによるパソコン操作でのコンテナ管理)
JR貨物では、ITフレンズにより全国のコンテナの
所在履歴の管理を行っています。



配送

12t フォークリフトによるコンテナ積込作業
配送伝票を、ドライバーシステムにて操作を行うと
フォークリフト端末に指示、コンテナ所在を確認し
コンテナ置場よりトラックに積込



東京貨物ターミナル営業所

【概要】 東京貨物ターミナル駅を拠点に 1都4県の貨物駅、隅田川駅、新座貨物ターミナル駅、越谷貨物ターミナル駅、相模貨物駅、横浜羽沢駅、川崎貨物駅、千葉貨物駅、宇都宮貨物ターミナル駅にて
コンテナの集配業務

東京貨物ターミナル駅は、全国を結ぶコンテナ輸送の中継拠点

全長約600mのコンテナ荷役線が、10線設置されており、コンテナ取扱量は一日平均約、4,600個(5tコンテナ)
年間では、261万トンの貨物の発着し数多くの貨物列車が絶えず発着し、24時間休むことなく稼働する駅です。



東京貨物ターミナル駅 本屋



コンテナ発着ホーム

安心、確実な輸送を実現する為コンテナには、IDタグが取り付けられており、JR貨物のIT-FRNSシステムにより
発送から到着までの情報が管理されています。



ドライバースystem
(ドライバーによるパソコン操作でのコンテナ管理)